

みらくる支援プログラム



法人理念

- 1.一人一人の可能性に気づき、その可能性を更に伸ばすサポートを行います
- 2.1人が光り輝くことで周りの人も光り輝くと信じています
- 3.我々スタッフは、知恵を出し合い、常に多くの方に貢献できるよう努力します

支援方針

『チャレンジ!』

豊かな愛情で子どもたちを包み、一人一人の可能性を引き出し、生きる力を育みます
安心・安全な環境の中で様々な経験を積み重ね、達成感や満足感が得られるよう支援します
人との関わりを大切に、地域で豊かに生きる力を身につけられるよう支援します
スタッフ一同、一人一人の個性を尊重し、深い愛情で子どもたちの笑顔を守ります

営業時間

平日
9:00~18:00

祝日・長期休暇
8:30~17:30

本人支援

健康・生活

- 通所時の健康状態の把握と、それに伴った関わりや対応を行う
- スケジュールに沿った過ごし方を確立し、安定した生活の過ごし方のリズムを整える
- 荷物の片付け・手洗いといった身辺自立に向けたサポート
- 衣類調節のサポート
- 集団生活を行う中での役割を自分で決め、実行する力を身につけるサポート

人間関係・社会性

- 安定した気持ちの中で活動していけるようサポート
- お友達、職員との信頼関係の形成
- 集団遊びでは、ルールをみんなで確認したり、遊びを通して社会性の発達の支援
- 個々に配慮しながら、同じ学校以外の仲間との関わりの中で、自分を理解すると共に他者の理解に繋げていく
- 集団生活においての行動のルールの理解を身につけるサポート

言語・コミュニケーション

- 一人一人に合わせた表情や身振り手振り（ハンドサイン、言葉、カード等）やりとりのサポート
- 気持ちの代弁を行い、自分の気持ちの理解、表出のサポート
- 聴く時、話す時の切り替えを促しサポート

認知・行動

- 何をする場所なのか、どのような順番で行うのか等本人にわかりやすく構造化を行うことで、自分から情報を理解し行動に移すことができるサポート
- 自立課題を通して、色・形・数・金銭などの概念の習得
- 一人一人が認知し、行動しやすいように構造化を行いサポート
- 下校時や外遊びに行く中で、交通ルールを身につける支援
- 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応の支援

運動・感覚

- 発達段階に沿ってマッサージ等行ったり、ラジオ体操やバランスボールなどを使用し、基本的運動能力の向上
- スライムや小麦粘土等の感覚遊び
- 集団遊びを通してダイナミックに身体を使ったり、自立課題を通して、細やかな動きの支援
- 椅子やバランスクッションを通して姿勢保持の向上に向けた支援

家族支援

- ご家族の心配や悩み、不安に対して随時個別での相談時間を設けます
- 親子活動等を通して、保護者同士の交流の機会を設けます
- レスパイトや、就労等の預かりニーズに対応するための支援を行います

移行支援

- ライフステージの変化に合わせて学校との情報共有を行います
- 進学・就労に向けての情報提供や引き継ぎを行います
- 地域の公園へ出かけたり、街並み散策等を通して、地域と関わる機会を設けます
- お買い物体験や、公共施設へのお出かけを通して地域と関わる機会を設けます

地域支援 地域連携

- 学校・相談支援事業所、その他関係機関と情報共有を行い、担当者会議に参加します

職員の 質の向上

- 新入社員研修
- 法廷研修
(コンプライアンス、マナー、接遇、虐待防止権利擁護、感染症予防、事故防止、救急対応等)
- 社内専門研修(コミュニケーション、発達支援に関する研修)
- 社外研修への参加
- 安全運転講習、健康増進に向けた取り組み

主な行事等

- 親子活動
- 年2回の避難訓練の実施
- 季節を感じられる活動
- 定期的にアンケートを行いニーズの把握